

第7回赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画策定検討会議事録			
開催日時	令和6年10月7日(月)午後2時～午後4時30分		
開催場所	北とぴあ 16階 1601会議室		
出席者	<p>・委員(敬称略)【18名出席】</p> <table border="0"> <tr> <td> <p>&lt;学識経験者&gt;</p> <p>会長 村山 顕人</p> <p>副会長 山口 勝巳</p> <p>副会長 齋藤 博</p> </td> <td> <p>&lt;地元関係諸団体&gt;</p> <p>石井 清貴</p> <p>石井 勇介</p> <p>石澤 隆二</p> <p>大森 正基</p> <p>織戸 龍也</p> <p>河奈 正道</p> <p>久保田 明雄</p> <p>橋本 孝</p> <p>葉山 相也</p> <p>日笠山 葵</p> <p>森岡 謙二</p> </td> </tr> </table> <p>&lt;北区関係職員&gt;</p> <p>藤野 浩史</p> <p>雲出 直子</p> <p>倉林 巧</p> <p>・事務局</p> <p>山本 倫行</p> <p>拠点まちづくり担当部拠点まちづくり担当課</p>	<p>&lt;学識経験者&gt;</p> <p>会長 村山 顕人</p> <p>副会長 山口 勝巳</p> <p>副会長 齋藤 博</p>	<p>&lt;地元関係諸団体&gt;</p> <p>石井 清貴</p> <p>石井 勇介</p> <p>石澤 隆二</p> <p>大森 正基</p> <p>織戸 龍也</p> <p>河奈 正道</p> <p>久保田 明雄</p> <p>橋本 孝</p> <p>葉山 相也</p> <p>日笠山 葵</p> <p>森岡 謙二</p>
<p>&lt;学識経験者&gt;</p> <p>会長 村山 顕人</p> <p>副会長 山口 勝巳</p> <p>副会長 齋藤 博</p>	<p>&lt;地元関係諸団体&gt;</p> <p>石井 清貴</p> <p>石井 勇介</p> <p>石澤 隆二</p> <p>大森 正基</p> <p>織戸 龍也</p> <p>河奈 正道</p> <p>久保田 明雄</p> <p>橋本 孝</p> <p>葉山 相也</p> <p>日笠山 葵</p> <p>森岡 謙二</p>		
次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. まちづくり基本計画として取りまとめる内容について</li> <li>3. 区民アンケートと前回の振り返り等について</li> <li>4. 議事 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 意見交換【グループワーク】</li> <li>(2) 発表</li> </ol> </li> <li>5. その他</li> </ol> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>○配布資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料本編</li> <li>・資料編</li> </ul> </div>		
<b>1. 開会</b>			
事務局	<p>皆さま、こんにちは。本日もお忙しい中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。ただ今から第7回赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画策定検討会を開会させていただきます。私、この検討会の事務局を務めさせていただきます北区拠点まちづくり担当の小野村でございます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>検討会も本日で7回目となりました。検討会の回数が増えておりまして、委員の皆さま、ご負担が多くなってございます。引き続きご理解とご協力、よろしくお願い申し上げます。私からは本日の検討会の概要と、そして今後のスケジュールにつきまして、冒頭、簡単にご説明させていただけたらと思います。</p> <p>前回、第6回の検討会では、委員の皆さま方に赤羽駅周辺のまちの課題と魅力、まちづ</p>		

くりをする上で大切にしたい価値観につきまして、グループに分かれて 1 人ずつお考えをお聞きした上で、ご議論をいただいたところでございます。本日は前回の議論の取りまとめを踏まえまして、これから作成いたします基本計画案の骨格部分となりますまちの将来像に当たりますまちづくりの目標と基本方針について、ご議論いただければと考えてございます。

詳細はこの後、星野副参事からご説明させていただきますが、基本計画案につきましては、王子駅で実施しております王子駅周辺のまちづくりで策定しておりますランドデザインというようなものを想定しております。この基本計画案では、赤羽駅周辺のまちづくりの将来像としての大きな姿をお示ししていく必要があると考えてございます。

そのため、これまでの検討会でまだ議論していただいておりませんまちの将来像、これにつながります目標と基本方針につきまして、この第 7 回検討会で皆さまにご議論いただきたいと考えてございます。

なお、第 5 回の検討会までご議論いただきましたシナリオ別評価、こちらにつきましては皆さまにご議論いただきまして、整理いただきましたメリット、デメリットなどにつきまして、このまちづくりの目標と基本方針を定める中でしっかり反映させていただきたいと考えてございます。

次に、今後の検討会と基本計画案の策定スケジュールについてご説明させていただきます。第 5 回検討会で中間のまとめができなかったことから、当初の予定より作業スケジュール、遅れ気味となっております。来月には第 8 回検討会、開催させていただきます。まちづくりでは最も重要となりますミッション 1 についての考え方を整理した上で、12 月にはこれまでの議論の経過のまとめとして、区民の皆さまにご報告させていただきたいと考えてございます。

その後、年明けにミッション 2、ミッション 3 につきましても、改めて視点や評価を整理してご議論いただきまして、年度内には基本計画案として検討会にお示しさせていただきたいと考えてございます。その後、パブリックコメントを経まして、来年夏頃を目途に基本計画として策定してまいりたい。事務局としては現時点ではそのように考えてございます。

最後に、委員の皆さま方には既にメール等でご周知させていただいておりますが、8 月中旬から 9 月初めにかけて、地域住民の方、約 1,450 名を対象といたしましたアンケート調査を実施させていただきました。3 分の 1 に相当する 490 人の方からご回答いただきました。集計結果の詳細は、後ほど簡単に副参事からご説明させていただきます。

それでは、いつもより多少長い時間の検討会となりますが、活発、かつ有意義な意見交換がなされますようご期待申し上げまして、ごあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

ここから会議に入らせていただきます。本日は、北区商店街連合会の丸野委員より欠席のご連絡をいただいております。それでは、村山会長、進行のほどどうぞよろしくお願いいたします。

会長	承知しました。皆さん、こんにちは。
一同	こんにちは。
会長	今日もよろしくお願いいたします。今日もグループワークが中心になりますので、早速、会議の内容に入っていきたいと思います。

	<p>まず、開催に先立ちまして、傍聴される方へのお願いがございます。傍聴に当たっては、傍聴席上への配布の検討会議資料、表紙の記載事項に留意し、傍聴いただきますよう本検討会運営へのご理解、ご協力をお願い申し上げます。本日も前回に続きグループワークが中心となりますが、グループワークの間も自席からお静かにご覧いただきますよう重ねてお願い申し上げます。</p>
<p><b>2. まちづくり基本計画として取りまとめる内容について</b></p>	
会長	<p>それでは、次第に沿って進行していきたいと思っております。次第の2、まちづくり基本計画として取りまとめる内容について、事務局から説明、お願いします。</p>
事務局	<p>それでは、本検討会での議論を踏まえて整理いたします「赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画」の取りまとめ方について、説明させていただきます。私、事務局をしております北区拠点まちづくり担当部の星野と申します。よろしくお願いいたします。</p> <p>資料本編のP2をお開きください。黄色い囲みの部分で、大きな方向性を説明させていただきます。一点目として、第5回検討会における委員のご意見を踏まえ、「まちづくり基本計画」では、赤羽駅周辺のまちの将来像としての「大きな姿」をお示ししていきたいと考えています。「まちづくり基本計画」で示される「大きな姿」は、その後の検討のベースとして反映していくものとなります。</p> <p>二点目として、第5回検討会までに議論した「シナリオ別評価」については、その中で整理されるメリット・デメリットなどを、まちづくりの考え方に反映していきたいと考えています。</p> <p>そして三点目として、当初、「まちづくり基本計画」の目的の一部としていた、具体的な土地利用や施設整備の方向性、その実現方策や事業推進体制等については、次年度以降の検討体制の中で、具体的な議論を行ってまいります。</p> <p>続いて、その下の楕円の図をご覧ください。今ご検討いただいている「まちづくり基本計画」では、まちの将来像につながる、「まちづくりの目標」や「まちづくりの方向性」を定めていきます。そして、次年度以降、「まちづくり基本計画」に定められる「まちの将来像」を念頭に、更なる検討を進めていきたいと考えています。まず、左側のように、土地利用や基盤整備の方針などを定める「まちづくり誘導指針」や、重点的に整備を行う区域を対象に実現化手法などを定める「まちづくり整備計画」を、別会議体にて検討してまいります。また、右側になりますが、小学校の改築方針や公共公益施設の整備方針は、「まちづくり基本計画」や、その後に検討が進められる「まちづくり誘導指針」などの内容を踏まえつつ、区が中心となって、整理してまいります。</p> <p>P3をお開きください。こちらでは「まちづくり基本計画」の位置づけを体系的にお示ししておりますが、「まちづくり基本計画」の内容はP2でご紹介した通りですので、ここでの説明は省略させていただきます。</p> <p>P4をお開きください。ここでは本検討会の成果となる、「まちづくり基本計画」の構成案について説明させていただきます。全体としては、冒頭で説明もありました、「王子駅周辺まちづくりランドデザイン」に沿った構成としてまいります。</p> <p>「1章 はじめに」では、まちづくり基本計画の目的や位置づけなどを、「2章 まちづくりの背景と特長」では、現況の分析や社会的な動向などについてお示しします。3章と4章が本題となりますが、「3章 まちづくりの目標と基本方針」では、「まちづくりで目標とすること」や「まちづくりの基本方針」を、「4章 まちづくりの方向性」で</p>

	<p>は、将来のまちの骨格形成の考え方をお示しします。そして、最後の「5章 まちづくりの実現に向けて」では、今後の検討の進め方などについてお示しします。</p> <p>各章で赤い字になっている部分が、これまでにまだ検討できていない内容であり、3章の「3. 1 まちづくりの目標」は、本日の検討会でご議論をいただきます。また、4章の「4. 1 まちの骨格形成の考え方」は、本日を含めた検討会の議論を踏まえて、第8回検討会で提案させていただきたいと考えています。</p> <p>第4章の下に※で記載がありますが、これまで検討してきたシナリオ別評価につきましては、まちづくりの目標やまちづくりの方向性をお示しする上で、参考資料として活用してまいります。</p> <p>P5をお開きください。「まちづくり基本計画」の策定に向けた進め方について説明させていただきます。次回の第8回検討会では、第7回検討会までの議論を踏まえ、「目指すべきまちづくりの方向性」をご提案し、最重要課題と認識している「ミッション1」に関する考え方を整理してまいります。この「ミッション1」の考え方をまとめた内容について、12月に「議論の経過のまとめの報告」を行い、地域の皆様の声を聞いていきたいと考えています。年明けの第9回検討会では、12月の報告における地域の皆様の声をフィードバックさせていただくとともに、「ミッション2」及び「ミッション3」について、改めて、視点や評価を整理してまいります。第5回検討会で多くの意見をいただいた、シナリオ5③の評価については、移転先を想定した上で、そこで生じるメリットや課題の整理を行い、次年度以降の検討につなげていきたいと考えています。そして、年度末を目途に「まちづくり基本計画（案）」をとりまとめ、パブリックコメントを経た上で、令和7年度の前半に「まちづくり基本計画」として、とりまとめていく予定です。</p> <p>「まちづくり基本計画として取りまとめる内容について」の説明は以上です。</p>
会長	ご説明、ありがとうございます。ただ今の説明について何か質問やご意見がございましたら、ご発言、お願いいたします。
委員	はい。
会長	お願いします。
委員	今ご説明があった2ページのところなんですけども、「まちづくり基本計画の目的の一部としていた」というふうに述べて、「次年度以降の検討体制の中で具体的な議論を行う」。この策定検討会の最初の目的は、これらも全部入っていたのではないかというふうに思うのですが、まだ年度途中ですし、10月ですから、半分いったばかりなので、次年度にどうしてその下にある全体、重点、小学校、これをやるのか。しかも区が中心になって検討するということは、この策定検討会はその問題については議論を行わない。そういうことで進められていくのか。5ページの日程を見ても、そういう議論をこの検討会では行われることが全くなくて、3月の時にもう基本計画ができちゃうということなのですが、その辺のことはどうして検討会に諮らないで、区がやっちゃうか。なんでこの基本計画策定検討会を設置したのか。その辺のことについて疑問です。
会長	では、事務局から回答、お願いします。
事務局	<p>拠点まちづくり担当部長、小野村でございます。私のほうからご回答させていただきたいと思います。まず、今お話がございましたいわゆる目的にありました実現方策等の部分の考え方の整理でございます。</p> <p>当初、まちづくり基本計画につきましては、第1回検討会以降、考え方をお示ししてご</p>

	<p>ざいまして、第5回までの検討会の中で現状と課題、整理していただき、ミッション1から3の視点の検討、それから、それに対します具体的なシナリオ別に1から5の3という7つの対応策を示してのメリット、デメリットを皆さま方に整理していただいたところでございます。</p> <p>しかし、この整理につきまして、第5回検討会の中で私どもが示しました、事務局が示した点数化、また、評価方法につきまして、皆さま方からもさまざまご意見を頂いたところでございます。このような経過を踏まえまして、事務局といたしましてもこれまでの進め方、少し無理があったかなというふうな考え方を持っております。もう一度、原点に立ち返って考えてみました。まちづくりを考える上では、もっと大きな視点での将来像、基本方針というものを先に定めるべきではないかという考え方に立ち返りまして、王子駅周辺、また、東十条駅周辺のまちづくりの中でも検討してございます方向性を先に定める必要があると考えまして、今回のような考え方を整理させていただいたところでございます。</p> <p>なお、第5回検討会の場におきまして、会長からも3次元のイメージをつくるには建築計画、敷地計画を決めないと、つくれないんだというようなお話があったところでございます。シナリオ別評価についての意見もさまざま出たところでございます、ご指摘のあったような小学校等の教育環境についても、さまざまご意見を頂いたところでございます。</p> <p>具体的な整備計画に相当する施設整備の方向性や実現方策、推進体制につきましては、大きなまちの将来像や方向性を踏まえて定めるべきという考え方に至ったところでございます。</p> <p>このようなことから、先ほど副参事からご説明したようなスケジュールの中では、まずミッション1につきまして、これが最大の大きな課題であるという前提で、その整理をさせていただき、年内に報告をさせていただき、併せて年明けでございます。それを踏まえましてミッション2、これは学校の部分、ミッション3、公共施設の部分でございますが、これまで示してきましたシナリオ別評価の課題整理、改めて行わせていただきたいと思いますと考えてございます。</p> <p>その際には前回第5回の際にご説明させていただきましたシナリオ5の3、学校の移転先がないということで評価をしてございませんでした部分につきましても、何らかの形で案をお示しさせていただきまして、ご議論いただきたいと考えてございます。そのようなご議論を踏まえた上で、まちづくり基本計画案として策定させていただきたい。</p> <p>なお、ミッション2と3につきまして、ミッション1の部分もそうでございますが、具体的な解決策については、基本計画の中では方向性を導くというだけでございますので、学校の場所はどうか、公共施設をどうするというものにつきましては、次年度以降の検討に送らせていただくという考え方でございます。私から以上でございます。</p>
会長	お答えいただき、ありがとうございました。いかがでしょうか。
委員	<p>説明聞いてもよく分かんないんですけど、今の回答ですと、次年度以降に検討会で具体的な議論を行うんじゃないかと、今期、議論を行っちゃうんじゃないんですか、今のお話聞いたら。</p> <p>確かに具体的に土地がどこをどうするかとか、そういうことはまたいろいろと問題があるんだろうから、次年度以降の検討って分かるんですが、今お話聞いている限りは、3</p>

	行目は最後の次年度以降は要らないって感じがするんです。この検討会で日程表の 5 ページ見ても 8 回と 9 回で議論をするというふうになっているわけですから、どうしてこんなことになっているか、私、いまだに説明聞いてもよく分かりません。
事務局	<p>ありがとうございます。ミッション 2 とミッション 3 につきましては、今申し上げたように、皆さま方のほうに改めてシナリオ別評価の表等でメリット、デメリットを整理していただきたいと考えてございます。そこでメリット、デメリット、さまざま出てくると思っております。それを踏まえて、基本計画として策定をさせていただきたいというふうに考えてございます。</p> <p>従って、具体的な整備計画、建物をどうするか、場所をどうするかにつきましては、翌年度の整備計画として区のほうに必要なものを整理させていただきたいと考えてございます。なお、土地利用等の基本方針や整備部分につきましては、より専門的な知識が必要でございますので、関係の部署ならびに機関等にご議論いただきまして、参加メンバーを加えまして議論していただく機会を別途、設けたいと考えてございます。以上です。</p>
会長	よろしいでしょうか。確認ですけれども、今集まっているまちづくり基本計画策定検討会というのは、まちづくり基本計画案を策定するところまでが仕事ですので、今年度いっぱいまで終わり、次年度以降は別の体制で進めるということで間違いないでしょうか。
事務局	そのとおりでございます。
会長	分かりました。それでは、もし追加でコメントがなければ、次にいきたいと思えます。
委員	すいません。
会長	お願いします。
委員	基本的なところで恐縮ですが、ご発言の際は所属とお名前をおっしゃっていただいて、それからご発言、お願いしたいと思うのですが。
会長	そうですね。すいません。私の司会の不備でした。
<b>3. 区民アンケートと前回の振り返り等について</b>	
会長	それでは、次にいきたいと思えます。議題 3 の区民アンケートと前回の振り返り等についてです。事務局から資料の説明、お願いいたします
事務局	<p>それでは、議題の 3、「区民アンケートと前回の振り返り等」について、説明させていただきます。資料本編の P6 をお開きください。</p> <p>前回の検討会でご案内させていただきましたが、地域にお住いの方を対象に、委員の皆様にもご議論いただいた、「赤羽のまちの課題と魅力」などについて、アンケートを実施させていただきました。郵送と web 回答あわせて、490 の回答をいただきました。その結果について、次のページから、簡単にご紹介させていただきます。</p> <p>P7 をお開きください。「現在の赤羽駅周辺の魅力」についてお伺いしたものです。表は多かった回答順に並べています。「交通アクセスが便利であること」や、「買い物が便利で住みやすいこと」について、多くの方が魅力に感じていることがわかりました。また、「せんべろのまちとしてにぎわいがある」といった意見も多くありました。</p> <p>P8 をお開きください。「赤羽駅周辺の課題だと感じていること」についてお伺いしたものです。「赤羽駅～赤羽岩淵駅のつながりが弱いこと」や、「治安や安心・安全面に不安がある」ことを、多くの方が課題に感じていることがわかりました。また、「魅力あ</p>

る商業施設が不足している」といった意見も多くありました。

P9をお開きください。「大切にしたい価値観や将来像」についてお伺いしたものです。「都心に通う便利な交通機能を維持しながら」、「幅広い世代にとって、暮らしやすいまちをつくっていくこと」について、とくに多くの意見をいただきました。また、「商業の魅力を強化し、活力とにぎわいを高めていくこと」についても、多くの意見をいただきました。

P10をお開きください。「課題解決に必要な取り組み」についてお伺いしたものです。「火災や水害に強いまちづくりを進める」ということで、防災面の取り組みについて、とくに多くの意見をいただきました。また、「まちの魅力等を活かした商業施設等により、活力とにぎわいを高めていくこと」や、「歩きやすく楽しめる、歩行者の安全な通行空間をつくる」ことについても、多くの意見をいただきました。

P11をお開きください。ここでは、アンケートの最後の自由意見欄に記載していただいた回答をまとめています。同様のご意見で5件以上あるものを対象に、内容に応じて分類させていただきました。10件以上の回答があったものを見ていきたいと思えます。

まず、「現状や問題点に関するご意見」ですが、商業について、「客引きが迷惑、怖い」「治安が悪い、改善してほしい」「せんべろに魅力を感じない」「酔っ払い客が多くて不安」といった、現状のせんべろのまちに対する懸念を示す声が多くありました。また、「西友やダイエーが閉店し、買い物が不便」といった意見も多くありました。交通については、「自転車のマナーが悪く、歩行者にとって危険を感じる」といった意見が多くありました。

次に、「将来像に関するご意見」ですが、「赤羽の魅力・個性を活かしたまちづくりをしてほしい」、「商業の魅力を強化してほしい」といった意見が多くありました。また、タワーマンションに対する懸念の声も多くありました。

アンケートの詳細につきましては資料編も配布しておりますので、後程、あわせてご参照いただければと思います。

P12をお開きください。前回の振り返りとして、前回の検討会で、会長及び副会長からいただいたご意見をご紹介します。

グループディスカッション形式で進めたことについては、(吹き出し①)「ディスカッションの場で、より自分の感覚として、いろいろな評価項目を見直すきっかけになったのではないか」、(吹き出し②)「皆さん自身の言葉で、まちに対しての意見がたくさん出てきたことで、皆さんが考えている地域の将来の姿が、断片的ではあるが、少し見えてきたのではないか」ということで、総じて評価をしていただいたものと考えています。

また、その他にも、(吹き出し③)「当日の議論は、様々な課題をどう解決するかと、魅力をどう作るかを、全体のまちづくりの中でどのように実現するかが話の中心だったと思うが、大切にしたい価値観などは、そのままの形でなくても、こういう風に変えていけばより良く残せるのではないかという意見も出てくると良いと思う」、(吹き出し④)「これまでは、マイナスをゼロにする、マイナスをプラスにするようなことが多かったが、今回はむしろ積極的にプラスの方を考えていく、伸ばしていくという議論ができたことで、「こういうまちでこんな暮らしをしたい」というところが見えてきたのではないか」といったご意見をいただきました。

	<p>P13をお開きください。本日も前回に続き、ここからはグループワーク形式で進めさせていただきます。前回の振り返りをしながら、「取り組むべき課題」と「将来のまちの姿」についてグループ内で意見交換していただき、赤羽駅周辺のまちの将来像としての大きな姿（ビジョン）について共有していければと考えています。グループワークについては、前回同様、各テーブルのファシリテーターが対応させていただきます。</p> <p>「区民アンケートと前回の振り返り等について」の説明は以上です。</p>
会長	<p>ご説明、ありがとうございます。いくつか異なる議題がありましたけれども、まずは区民アンケートの結果についてのご説明、それから、2つ目に前回の振り返りということで、細かい振り返りはこれからのグループワークの中ではありますが、12ページの総括の部分のご説明がありました。それから、本日の進め方の概要でした。特にアンケートについて、もしご意見やご質問ございましたら、発言、お願いいたしたいと思いますが、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>私から1点質問したいんですけども、アンケートの結果は分かりましたが、事務局として、これまでもいろいろと客観的なデータに基づく分析とか、われわれのこの検討会の中でアンケートの内容に関わる内容はある程度把握されてきたと思うんですが、今回このアンケートをやり始めて分かったこととか気付いたことがあれば教えてください。</p>
事務局	<p>課題のところでは、「赤羽駅から赤羽岩淵駅につながる動線が弱い」ですとか、「治安や安全・安心面に不安がある」との意見が多くありました。来街者からすると、せんべろというのは非常に魅力的で、おそらくアンケートを取っても、そういう結果になると思うのですが、地域の方からすると、にぎわいがあるというプラスの評価をしている反面、治安面等に大きな懸念を感じていらっしゃる方が多いということが改めてわかりました。</p>
会長	その1点？
事務局	はい。
会長	<p>分かりました。それでは、もし他にご発言なければ、次に進みたいと思います。</p> <p>それでは、議事の4、意見交換、グループワークです。先ほど事務局から説明がありましたとおり、本日の第7回検討会では、前回検討会のグループワークの振り返りを行い、赤羽駅周辺地区のまちづくりの将来像について意見交換を行っていきたいと思います。本日もグループワーク形式で進めたいと思いますので、よろしく願いいたします。この後は各テーブルのファシリテーターのほうで進めますので、よろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>Bグループのファシリテーターを務めます渡邊でございます。グループワークの冒頭で前回の振り返りの整理をさせていただきますので、そのご案内を、これはAグループさん、Bグループさん一緒に確認のお時間を頂戴したいと思います。今から約15分ほどのお時間を頂戴いたしまして、ご案内をさせていただきます。</p> <p>お手元の資料、このA4の資料では14ページをお開きください。14ページ中ほどに緑色の枠を付けてございます。緑の網掛けと水色の網掛けと左右2つございますが、これが2つの箱が前回のグループワークの内容でございまして、今この時間は左側の緑の枠、ハード面での問題と取り組むべき課題について、前回、委員の皆さまからご意見頂戴したものの振り返りをさせていただきます。</p> <p>10分ほどご説明をさせていただきますと、後ほど全体でもって約5分ほど、この整理の内容に齟齬がないか、あるいは改めて付け足す内容がないかどうか、ご意見を頂戴したいと思います。</p>



ページを進めていただきまして 15 ページ、16 ページの見開きをご確認ください。それから、委員の皆さまにはこの A3 の綴じ込みで、表紙に 3、グループワーク、グループディスカッション参考資料というものをお手元にお配りしております。

これは今の 15 ページ、16 ページの内容を A3 で大きくしたものでございまして、少し情報量が多いものですから、A3 に大きくしたものと、あと委員の皆さまのご自身のご発言の確認ってということで名前が入っております。こちらを中心にご案内をさせていただきます。

今お開きいただいています最初の見開きでは、このグループワークの取り組むべき課題についてのご議論を記録として収録したものが、ページの一番上に 1、2 と、ページ番号、書いていますけど、1、2 の見開き、この見開きのご発言を記録として残したものとなっております。

黒丸で書かれておりますものが皆さまのご発言、その外側に赤、黄色、水色、黒等で囲みがしておりますが、こちらについては共通する話題について、共通するご意見について、事務局でこういうことが共通しているなということでタイトルを付けてまとめたものです。

例えば左上、黄色の 1 番、震災・水害に強い市街地の形成という中では、A 班さん、B 班さん共に水害への対策ということでご発言がありましたが、これを同じ話題に対するご意見ということでまとめたものでございます。

黄色の枠の中では、赤い枠で囲っておりますが、地震・災害への対策、それから、右側、右上の 2 番の利便性の高い交通環境の整備というジャンルでは、大きな枠でいきますと、バス停の分散、それから、車の交通環境が脆弱（ぜいじゃく）であると。駐輪場の景観、駐車場・駐輪場の整備、右側に移りまして同じくバス停の分散、それから、交通機関の間のアクセス、歩行者導線の改善などについて、ご発言あったものとして整理をしております。

また、下段ですが、緑色の部分、3 番のまちの魅力を高める公共的空間の整備につきましては、左側、A 班さんのほうでは駅前の休めるスペース、B 班ではオープンスペースなどについての話題があったものと、整理をさせていただいております。

右下の東京の北の玄関口にふさわしい都市機能の集積につきましては、A 班さんより治安の問題に関するご意見、B 班さんでは土地利用、それから、個人商店の継承、こういった話題があったものとして整理をいたしました。

右側が今申し上げた 4 つのジャンル以外のところでご意見を頂きました取り組むべき課題、あるいは現状の問題点についての内容となっております。A 班さんのほうではコミュニケーションの場の醸成についてのご意見、B 班さんでも同様にコミュニケーションの場の醸成についてのご意見の他、生活利便施設の整備、治安向上、緑の計画といった話題でもってご意見を頂戴したということで整理をいたしました。

続きまして次の見開きです。参考資料では 3 ページ、4 ページの見開き、本編の資料では 17 ページ、18 ページの見開きになります。こちらをご確認ください。このページでは前のページの見開きでご案内させていただきました委員の皆さまのご発言を基に、意見のまとめとして整理したものをこちらに記載をしております。

それぞれ情報としては、3 つのレベルで整理をいたしました。左上の黄色のゾーン、1 番の震災・水害に強い市街地の形成というところを例にご案内をさせていただきます。

	<p>この1番のゾーンの中ほどに認識と書いた箱がございます。実は委員の皆さまのご発言は、こういうことをやるべきではないかといったご発言、あるいはこういうことが問題だというご発言、いろいろなレベルでご発言をいただきました。</p> <p>前のページで共通する話題として整理させていただいたご発言の中で、背景にある現状認識として、こういうことが課題であるということが背景にあるのではないかということで整理をしたものが認識という箱に記載をしております。</p> <p>それから、その認識の下段に白い欄で取り組むべき課題、そして考えられる方策（例）と記載しておりますが、取り組むべき課題の下にあります少し濃い黄色の欄が先ほど申し上げました認識、現状認識を基にこういうことに取り組んだほうがいいのではないかというご発言があったもの、あるいはそのご発言の背景にあるものとして整理をさせていただきました。</p> <p>震災・水害に強い市街地の形成では、建物の防災性能の向上、あるいは周辺街区の防災性能の向上、また、緊急車両の通行の確保、こういった課題に取り組んでいくべきということで整理をしております。</p> <p>また、右側では、委員の皆さまから具体的にこういうことをしたほうが良いというご意見もありましたので、レベルとしては考えられる方策（例）ということで、こちらは委員の皆さまのご発言があった内容、あるいはご発言がなくて、取り組むべき課題だけお示しいただいた場合もありましたので、それについては事務局で補足する形で、例えばこういうことが考えられる方策としてあるのではないかということで、こちらは例としてご案内をしたものです。</p> <p>それぞれ例としてご案内しました地震・火災の危険性、右側に移りまして水害対策、避難場所などの質の向上、それから、右側の青いゾーンに移りまして利便性の高い交通環境の整備、下段の緑色ゾーンではまちの魅力を高める公共的空間の整備、オレンジ色のゾーンで北の玄関口にふさわしい都市機能の集積。</p> <p>それぞれ今申し上げました現状、あるいは問題としての認識とそれを良くしていくために取り組むべき課題と、その課題を解決する上で考え得る方策の例ということで整理をさせていただいたものでございます。</p> <p>前回のグループワークの前半、こういった課題等への頂きましたご意見の整理として、以上のような形でお手元に整理をさせていただきました。今申し上げた内容をベースに、後ほどのグループワークでは、認識と書いてございます、どこでどんな問題があるかということについて、皆さまのテーブルの上にあります地図上に旗を刺す形で、場所についての情報も入れながら整理をしていく。</p> <p>あるいは取り組むべき課題、考えられる方策につきましても同じように、こういう取り組みを地図でいくと、この辺りでやるべきなんじゃないかという場所についての情報も今日は加えていただきながら、この課題等の整理を後ほどのグループワークでさせていただこうと考えております。まず、前回のグループワークの振り返りの前半、取り組むべき課題等についての整理についてのご案内は以上でございます。よろしく申し上げます。</p>
会長	ありがとうございます。引き続きファシリテーターの皆さんに進行をお願いしておりますので、渡邊さん、お願いいたします。
事務局	すいません。当初のプログラムでは、ここで付け足すものがあるかどうか、全体、A班、

	B 班併せてご意見を頂戴しよう。じゃあ、その部分、私のほうで。
会長	それでも結構です。その部分、お願いします。
事務局	<p>すみません。じゃあ、グループワークの時間ということで、A 班さん、B 班さん一緒に今ご案内しました A3 では、1 ページ、2 ページの見開きと 3 ページ、4 ページの見開きについて、ご発言の趣旨はそうじゃなかったんだけどなということがあるかどうかということと、あと前は時間がなくて発言できなかったんだけど、こういうことについてこういう今の問題だとか、あるいはこういう課題について取り組むべきじゃないかというのが、全体を俯瞰してみてもこういうこともあるなということがあれば、この時間でご意見等を頂ければと思います。よろしくをお願いします。</p> <p>よろしいでしょうか。特になければ、今載っている情報を基に後ほど地図の上でこれからグループワークいたしますので、その際にグループごとの議論の中で付け足していただくことも可能でございますので、それではこれから A 班、B 班それぞれ分かれてグループワークに移らせていただければと思います。よろしくお願いたします。</p>
<b>4. 議事（1）意見交換【グループワーク】【A・B 班】（前半）</b>	
<b>（中間全体説明）</b>	
事務局	<p>それでは、皆さん、お疲れさまでございました。前半のグループワークはいったん一区切りつけていただきまして、お手元の A4 の資料でもって 20 ページをお開きください。ここからまた A 班、B 班共通で振り返りのご説明をした後に、また A 班さん、B 班さんそれぞれグループワークに入っていただきます。</p> <p>20 ページですが、振り返りの枠が今度、右側の青い枠になってございます。まちづくりをする上で大切にしたい価値観ということで、実際の作業は次の見開き、21 ページ、22 ページにございますとおり、ロールプレイという形で皆さまにここに列記してあります人になったつもりで、どういう場所があってほしいのか、どんな場所が必要なのかというところをご発言いただきました。</p> <p>それぞれ A 班さん、B 班さんのご発言の下段に、それはすなわちどんな価値が望まれているのか、あるいはどんな価値が生まれそうかといったものを下段に整理をいたしておりまして、これを基に次の見開き、23 ページ、24 ページにご発言の内容をまたこれを整理いたしております。</p> <p>書いてある内容はご発言の内容なのですが、少しテーマを凡例で色分けしておりますけれども、子育て関連のものでしたとか、あるいは交流に関する場所の話だったということでしたとか、オープンスペースに関する場所等、色分けでどんなジャンルのお話が出てたかということ整理をいたしております。</p> <p>この整理したものを基に、23、24 ページの下段にどんなまちが望まれているのかというのを、ご発言を基に想像しながら箱の中に文字を書いてございます。これは事務局で案として書いたものでございます。</p> <p>上の発言は、たぶん子どもが伸び伸び遊べるまちを望まれてのご発言かな、あるいは子ども連れで安心して入れるお店がある、そういうまちをお望みなのかなということをご発言から想像して下に縷々（るる）書いてございます。あまりまとめ過ぎずに、要はこういうことかなというものを発言それぞれについて書かせていただきました。</p> <p>後半のグループワークでは、この下段にあります内容、子どもが伸び伸び遊べるまちとか書いてある、これを委員の皆さまから 2 つお選びいただいて、今、課題解決については</p>

	<p>前半のグループワークでしましたけれども、その課題からいったん離れて、こういうまちだったらすてきなところをこの枠の中からお選びいただきながら、この選ぶという作業を通して、皆さまの中でこの赤羽のまちがどういうふうになっていったらいいのかというところのご議論をいただけたらと思っております。</p> <p>それでは、A班さん、B班さんに分かれて作業のほうをお願いします。この後、選ぶ作業と最後にもう一つ旗を立てる作業をしていただきまして、ちょっと時間が押しておりますが、4時5分からそれぞれの班の発表に移りたいと思いますので、ファシリテーターの進行にご協力くださいますようお願いいたします。</p>
<p><b>4. 議事（1）意見交換【グループワーク】【A・B班】（後半）</b></p>	
<p><b>4. 議事（2）発表</b></p>	
<p>会長</p>	<p>それでは、これからまとめの発表とディスカッションに移りたいと思います。この後、20分ぐらいで次のように進行していきたいと思います。まず、Bグループ、Aグループの順に3分ずつ発表をお願いして、3分の発表が終わった直後にもう一つのグループからの質問を受け付けたいと思います。その後、副会長2名と私から講評コメントをいたします。最後、改めて全体通して委員の皆さまからご意見頂いてディスカッションしたいと思います。</p> <p>それでは、Aグループの皆さん、ずっと座っていて疲れていると思います。1回立ってBグループの周りに来ていただいて、今日は旗がいっぱい立っていますので、これは動かさませんので、テーブルの周りにみんな集まって発表していきたいと思います。Aグループの方、ぜひBグループのテーブルの周りにお集まりください。</p> <p>では、Bグループの発表、お願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>それでは、Bグループの発表をさせていただきます。3つの内容でご報告させていただきます。まず、1番目ですが、まちの将来像についてということで、こちらに三角の紙が立っていますが、こちらでご案内をさせていただきます。</p> <p>Bグループでは、ご覧いただきますと分かる通り、水色のジャンルのまちについてのご意見が多かったです。中、見ていただきますと、交流というキーワードが1本通っております。商業施設であったり、スポーツ施設であったり、あるいは娯楽施設なんて話もありましたが、そういう人々の交流が盛んになるようなまちづくりが大事だというご発言が多かったです。</p> <p>また、緑色はオープンスペースについてのお話なんですけれども、こちらも読んでいただきますと、オープンスペースでありながら、一つは緑があふれる場所、それ以外は集まるとかマルシェとか、やっぱり駅前ってということもありますが、人が集まる場所、それから、緑がある場所、こういったオープンスペースについて大事だというお話があったと思います。</p> <p>また、機能的にはピンクの箱がありますけれども、安全で快適な歩行者空間を備えたウォークアブルなまちとして、子どもが伸び伸び遊べる、あるいは子ども連れで安心して楽しめるまち、すなわち子育てしやすいようなまちが大事じゃないか。こういったところを中心にご発言がございました。</p> <p>それから、2番目の項目ですが、問題ですとか取り組むべき課題について、こちらについては地図の上で四角い旗が立っています。この2つが問題と、それから、取り組むべき課題です。</p>

	<p>写真のほうの地図を見ていただきますと、ちょっと見づらいですが、黄色い旗が密集して立っているのがご覧いただけるかと思えます。いずれも災害への対応ということで、建物の建て替えだったり、防災拠点だったり、そういった発言がエリア的には二地区、三地区辺りに集中してございました。</p> <p>それから、もう一つ集中しているのが駅周辺ですね。緑色のオープンスペース、あるいは水色の交通結節点としての機能だとか、こういったものがありました。特に駅は交通結節点として、災害時に駅からも人があふれてくるので、そういったものの受け皿となるようなスペースが必要ではないかというご発言がございました。</p> <p>左側の地図のほうでは、少し広い範囲でのお話がございました。一つは広い範囲で、地図上で少し太い線と矢印の点々ありますが、まちの骨格、昭和 20 年以降できてきたまちの骨格のままです。太い道路をつなぐ新しい道路がどこかに造れないかといったようなご発言がございました。</p> <p>あとはゾーンごとに住宅エリアだと、オープンスペースが不足しているなとか、あるいは今あるオープンスペースとして赤羽公園、あるいは小学校、それから、三角公園、こうしたものの緑を大事に伸ばしていく必要があるんじゃないかというご発言等がございました。</p> <p>あとはエリアを限定せずに排水とか調整、内水氾濫への対応が要るようになるというところとか、あとまちづくりの議論をする上で、多くの方の意見を集約するようなプラットフォームが必要じゃないかというご発言がございました。</p> <p>それから、3 番目の話題でまちの魅力を増すために必要だと思われるものについては、三角の一番高い旗でそれぞれ立てていただいております。</p> <p>先ほどの黄色い旗に対応して災害への対応という。安心して住めるようなというお話から、先ほどお話ありました公園、オープンスペース等についての場所が必要であろうというところ、それから、情報発信ですとか、あるいは再開発によってそういったものを造り替えていくことが必要ではないかと、特に二地区、三地区ではといったようなご発言をいただいております。B グループで出ていましたご意見、ご発言は以上でございます。</p>
<p>会長</p>	<p>どうもありがとうございました。それでは、A グループの皆さんから何かご質問とかはありますか。あるいは B グループの皆さんでファシリテーターが言い忘れたこととかあれば、ぜひ補足をお願いします。いかがでしょうか。</p> <p>僕からいいですか。真ん中の航空写真は重点区域をおおむね扱っているんですけども、赤羽小の上に旗が立っていないんですが、赤羽小に関しては何か意見交換されましたか。</p>
<p>事務局</p>	<p>今回、赤羽小に関して、ここで何かの課題がっていう話は実は出てなかったです。先ほど委員のほうから今ある緑を伸ばしていくっていう中で、小学校の中にも緑、結構あるから、そういうものを伸ばしていくことが必要だねっていうご発言ありましたが、それ以外の部分では今回は B グループでは出てなかったです。</p>
<p>会長</p>	<p>オープンスペースに関してもいろいろ意見が出ていると思うので、その中で少し言及があったかということでしょうかね。よろしいでしょうか。情報が盛りだくさんなので、質問しにくいかもしれません。じゃあ、ちょっと時間も押していますので、B グループの発表、これで終わりたいと思います。どうもありがとうございました。</p> <p>続きまして同様に A グループのご発表、お願いしたいと思います。今度は B グループ</p>

	の皆さん、立っていただいて、A グループのテーブルの周りに来てください。
事務局	<p>それでは、こちら A グループのほうのご意見の発表をさせていただきます。まず、同じようにテーマとして、どのようなまちを目指すべきかというあたりでございます。大きくは各項目それぞれ満遍なく出てきたところではございますけれども、一つ多くご意見として頂戴したのは、やはり施設なり、機能ということで、多様ないろいろな人が訪れられるようなまちということ、あるいはその機能としてそういう多様な人を呼び込むような機能を持つようなまちというようなあたりが、比較的多くご意見としてはございました。</p> <p>その中で、子どもが伸び伸びですとか、安全で快適な歩行者空間といったような、お子さんですとか、いろんな方が安全にというような過ごせるまちというようなことが重要であろうというようなご意見が出てございました。</p> <p>それから、2 点目のテーマでございます地区の課題についてというところで、それぞれご意見を頂戴したところでございます。こちらも A グループと同様に四角い旗で上げているところでございますが、かなり案が集中してございまして、こちらの黄色いマークの防災面というところに相当集中してご意見が上がったというところで、やはり昨年、起きた火災の影響なんかはかなり皆さんの記憶に新しいというところもあって、そういった駅前の防災性の向上というのが喫緊の課題だろうというふうなことが、大多数の方からご意見として上がってございました。</p> <p>その他のご意見としましては、交通の問題という視点で、この地区周辺の交通渋滞がかなり起きているというようなことで、東西のつながりがなかなかうまくいっていないというふうなことで、あるいは小学校に目を向けた時に、小学校で何かあった時の緊急車両がなかなか入りにくいような状態になっているというようなところの課題というものが上げられていたところでございます。</p> <p>その他の課題としましては治安のお話というところで、やはり一番街付近のいろいろ課題というふうなところすとか、あるいは喫煙所的な問題といったところの環境面の問題というふうなところが上がっていたところでございます。</p> <p>3 つ目のテーマとしまして、何か魅力を増すために必要と思われる機能、あるいは空間ということで、こちらの三角の印で上げてございますけれども、やはり必要などんなまちを目指すべきかというものの裏返しということで、新たな人を呼び込むような複合施設であったり、多目的なスポーツの施設であったり、イベントの施設だったりというような機能というようなものを上げていただいたとともに、同じく多様性という意味で、多様な方が集えるような施設というようなものを上げていただいたというようなところが、印象的だったかなというところでございます。簡単でございますが、以上でございます。</p>
会長	ありがとうございます。それでは、A グループから、あるいは補足とかありますか。
事務局	<p>運営側でファシリテーターの方で、少し今回は地図上で旗を立ていただくということで、皆さま、こういう課題がここにあるよとか、この場所はこうなってほしいなっていう、場所と前回から引き続きご議論いただいている思いのところをつなげるという試みで、この地図と航空写真、用意させていただきました。</p> <p>A 班さんもそうですけども、地図がちょっとごちゃごちゃしていて、そのところが十分、この場所でということがうまく表現いただけなかったようですから、準備のほうも工夫できていなかったところあるかなと思います。そこについてはまた今後、整理をして</p>

	いく段階で、この会の記録で分からない部分は委員さんにもお話を改めて伺いながら、場所と内容について、つなぐというふうにしっかり参考にしていきたいと思ひます。申し訳ございません。
会長	ありがとうございます。でも、地図があることでほんとに即地的に考えることができたので、良かったと思ひます。情報量が多いので、それを整理して確認したりする作業は必要かもしれませんね。それでは、ご質問とか、あと A グループの方で補足とかがあれば、お願いします。
委員	いいですか。
会長	お願いします。
委員	僕の三角の旗だけこっち側に来ちゃっているから。
会長	本当だ。それはあっているんですか、場所。
委員	最後、全体っていうことで。あえてマジック書きで全体と書いてここに貼ってあるんですけど、ここに書いたのは清潔で安心・安全な環境っていう非常に抽象的なことを書いたんです。清潔で安心・安全な環境っていうのを目指せば、これ全部解決するのかなと、そんなふうに思って書きました。
会長	全体の大事な柱、方針という。
委員	あえてちょっとここに貼ったんで、発言を。
会長	その場所というよりか、全体なわけですね。ありがとうございます。 他にいかがですか。大丈夫ですか。 アリーナが出てきて、アリーナは今までの検討会であまり表だっって出てこなかったのですが、たぶんグループワークを通じて前回そして今回出てきたのですが、もしアリーナについてもう少し詳しい議論があったら教えていただけますか。
事務局	ご意見の中で出てきたのは、アリーナという固有のものということに限定するものではないんですけども、何か人を呼び込めるような機能として、一つの例としてアリーナというのがあり得るんじゃないかというようなご意見でございました。
会長	そうですね。人を呼ぶるとか、交流が生まれるっていうところが重要なわけですね。分かりました。他にいかがですか。よろしいでしょうか。ありがとうございます。じゃあ、いったん皆さん、席に着いていただければと思ひます。副会長のお 2 人も前に戻ってきてください。 そろそろこの会議も終盤ですので、まず山口副会長から B グループにご参加された感想や全体について、コメントをいただければと思ひます。よろしくお願ひします。
副会長	ありがとうございます。今日は B グループのほうにずっと座らせていただいっってお話を聞かせていただきましたけれども、前回のまとめはかなり幅広くいろいろな意見が出たというレベルだったんですけども、今日の意見を伺っってその中でもどの辺に皆さん関心があるかということがより明確になったかなというふうな気がして、非常に参考になりました。 ただ、より具体的に場所を示すとか機能を示すということを急に求められたので、その辺が少し時間的に難しくて、何かもう時間内で選ばなくちゃいけないというところでもかなり同じところに集約したり、集中したりとか、そういう部分はちょっと時間が足りない部分の影響かなという印象がありました。

	<p>あとは、全体的なまとめはされましたけども、やっぱりオープンスペースを確保するというような部分と、あと人をどうやって集客するかという。別に対立するわけではないんですけども、やはり住環境としてのオープンスペースというのと、あと商業の集約、公共施設の集約部分というのと、大きくその辺は今後バランスを取らなくちゃいけない点だと思うんですけども、そういうものがより明確になったのかなという印象があります。ありがとうございました。</p>
会長	<p>どうもありがとうございました。じゃあ、続きまして齋藤副会長からお願いします。</p>
副会長	<p>皆さん、お疲れさまでした。ありがとうございました。先ほどファシリテーターの方からもありましたが、前回の意見をまとめたこの表がありますよね。これは逆に言うと、どこにでも通用するっていうか、たぶん東京の山手線近辺ならどこにでもあるような課題。それを皆さんのまちの課題として置き換えていくために、皆さんが一番よく知っている地域の中でどうなのかいうことを今日議論いただいたと思うんですね。</p> <p>そういう意味では、皆さんの漠然としたというか、大きな目標、たぶん捉え方によって、例えば子どもがすくすく育つまちっていったら三者三様だと思うんですが、それを私の知っているあの場所で考えたらどうなるかっていう落とし込み、具体化に向けての落とし込み、もう少し分かりやすくするとか、空間に対する落とし込みをする一つのステップだった気がするんですね。</p> <p>逆に皆さん同じまちで暮らしてらっしゃるので、いや、あの場所はそうじゃないよとか、もっとこうしたほうがいいよとか、そういうお互いの意見を共有するような機会でもあったのかなと思うんですね。</p> <p>私、Aグループで皆さんのご議論をお聞かせいただいてすごく印象的な議論で、このパート1の課題、問題点の認識ということで、1番の震災・水害に強い市街地の形成、これ、皆さん、興味っていうか、一番関心が強かったところですが、これの①番と③番ですね。</p> <p>①番、古い木造の建物が密集していて、小学校を含めて火災や延焼の危険がある。ある方がこれ解決したら、みんな解決しちゃうよねっていうふうにおっしゃったんですね。その一方で③番、幅員が狭く、小学校の緊急車両の通行ができるのかが心配と。この③番と①番って裏返しなんだよねっていうご意見があったんですね。</p> <p>これは非常に私にとっては具体化していく一つのプロセスかなと思っていて、例えば①番、みんな勝手に建て替えてください。それをどう促進するかっていうことを考えるっていうふうにもつながりますし、でも③番になって道を広げるっていうためには、ある程度まとまった建て替えをしていかなきゃいけない。そんなことが次の可能性として出てきたりもするのかな。</p> <p>もちろん今日はそこまで時間がなかったもので、議論はいかなかったんですが、皆さんの持っていた課題を場所と共有する、できるところで、じゃあそこに置き換えた時にどうなっていくのかなっていうことの第一歩が踏み出せたのかなと。ですから、今回の議論、本当に沢山の要素が出ているので、それをしっかり整理して、次のもう一歩先の具体的な内容に落とし込むための大事な時間だったというふうに感じております。以上です。</p>
会長	<p>ありがとうございます。最後、私からコメント差し上げます。1つ目、言おうと思ったことは今、齋藤先生がおっしゃったとおりなので、繰り返しはいたしません。地図の上で具体的な空間の問題、場所の問題として議論できたのは良かったと思いますが、まだもう少し検討が必要かなと思いました。</p>



	<p>2つ目ですけれども、今日、最初のほうで説明がありましたとおり、この重点区域の整備計画とか実現化手法というのは、来年度に検討することになりました。来年度、いろいろな実現化の手法というか、シナリオがまた出てきて検討するんでしょうけれども、その時の共通的な基盤となるような議論が今日はできたのかなと思います。</p> <p>基本的に皆さん、地上に近い所の問題とか、それから、空間的な解決の仕方みたいなものを出していただいていますので、特に重点区域について。これから検討するシナリオにおいても、今、議論していただいたことは、課題は解決しなければいけませんし、方針として出てきたものというのは、形はいろいろあり得ると思いますけれども、どのシナリオでもやはり気にしなければいけない方針、実現しなければいけない方針だというふうに思いました。特に再整備の地上と低層部の方針づくりにつながる議論ができたかなというふうに思います。</p> <p>3つ目は重点区域と全体の関係です。今回、あえて基本計画のエリアと、それから、重点区域、地図と航空写真という形で別々の地図で議論していただいた結果、私、予想以上に重点区域外の課題が多いなというふうに思いました。</p> <p>基本計画として難しいのは、全体のいろんな課題を解決したりとか、皆さんが最後、議論されたような望ましいまちの将来像を基本計画の区域全体で実現していく時に、重点区域でやるのがそれを実現するためのツボというか、重点と言うからにはそこを頑張ることによって、その効果が周りにも波及するっていうようなことを考えなければいけなくて、そういう組み立てを基本計画の中でできるといいなと思いました。</p> <p>交通は分かりやすいですけど、交通は局所的に解決しようとしても駄目で、面的に交通のシステムとして課題を解決しないとうまくいかないの、線路をまたいだ東西の連結のつながりの問題とか、全体的に交通渋滞がひどいというようなことについては、やはり面的に広く考えなければいけないし、その中で必要となるような交通施設については、重点区域の中でしっかり造っていかなければいけないと思います。重点区域と全体の関係、重点区域でやるのが全体にちゃんと波及する、マイナスの影響はもちろん極力避けるべきで、プラスの影響を波及させるという視点で中身を少し整理して、基本計画の骨子にできたらいいのかなと個人的には思いました。以上で私からのコメントは終わりたいと思います。</p> <p>ちょっと時間が予定より過ぎてしまって申し訳ないんですけど、もし全体を通してこれは言っておかなきゃいけないというご意見等ありましたら、ぜひご発言いただければと思います。</p> <p>よろしいでしょうか。それではないようですので、もし今日のご感想とかありましたら、なるべく早い時期に事務局へメールや電話でお伝えいただければと思います。</p>
<p><b>5. その他</b></p>	
<p>会長</p>	<p>それでは、5番のその他になりますけれども、今後の検討会の進め方について事務局から説明、お願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>長時間のグループワーク、お疲れさまでした。ありがとうございました。最後に事務局のほうから、次回検討会などの予定について説明させていただきます。資料本編の P28 に記載がございます。次回、第8回検討会は来月、11月18日の月曜日、14時から、こちらの会場で開催させていただきます。これまでの議論を踏まえまして、まちづくりの方向性などについて提案させていただきますので、また皆さまのほうからご意見等を頂け</p>

	<p>ればと考えております。</p> <p>その後、12月中旬を目途に、「これまでの議論の経過のまとめの報告」を予定しております。詳しい日程等が決まりましたら、ご連絡させていただきます。事務局からの説明は以上でございます。</p>
会長	<p>どうもありがとうございました。最後に事務局から連絡事項です。</p>
事務局	<p>1点、退出についてのご案内でございます。会場からの退出につきましては、傍聴の皆さまも含めまして、エレベーターの混雑緩和のため、順にご案内をさせていただきますので、ご案内まで席でお待ちいただきますようお願いいたします。事務局からは以上です。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、第7回赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画策定検討会を終了いたします。本日も皆さん、長い時間にわたりまして、ありがとうございました。</p>